

やうのけとバ諸事しる。義光は是を
付てうらうらむおれ板をち越上山と
出陣のふじ山をいふおを休まふ意
軍を養ふせバ利ありとほしと信ふ義光思
ふおつてしる及而の陣にお勝ち越すの
方におつておもふ中途中に陣を反つた
ゆへにおつておれはあつたおれはあつた
歌の節におつておれはあつたおれはあつた

大將を^{もつた}おれはあつたおれはあつた
とをすしるおれはあつたおれはあつた
云々おれはあつたおれはあつた
弟おれはあつたおれはあつた
と各三つおれはあつたおれはあつた
と成すおれはあつたおれはあつた
くおれはあつたおれはあつた
弟おれはあつたおれはあつた